

おいしい!の笑顔がふえますように



3月

令和7年度
長井市給食共同調理場
文責:さたけなおこ

少しずつ寒さも和らぎ、春の気配を感じます。早いもので今年度も残りわずかです。4月からの1年間で、こころもからだも大きく成長しましたね。

みんなで一緒に食べる時間を大切に、元気に進級・卒園に向けての準備を進めて行きましょう。



リメンバー3・11



15年前の3月11日、東日本大震災が起こりました。あの日、皆さんはどこで何をしていましたか？東日本大震災という未曾有の大災害を経験した私たち大人は、大災害を忘れず、あの時学んだ 当たり前の事が突然当たり前でなくなるという事を、後世に伝えていく役目を担っています。

3月11日の給食では、家庭でも備蓄しやすいレトルトカレーを提供します。本当の災害発生直後であれば、冷たい食事になってしまいますが、給食では温めたカレーに温かいごはん、その他おかずがつきます。

この献立が、東日本大震災を経験していない子どもたちと、災害について話し合うきっかけとなり、震災があったことを風化させないようにしてもらいたいと願います。

(幼児給食ではレトルトの「五目ごはん」を備蓄しています。)

これまでを振り返って



幼児給食にご理解とご協力いただき ありがとうございます。

今年度も味覚や咀嚼がまだまだ発達段階の子どもたちのために、できるだけ手作りで 素材の味を感じられる薄味や、生鮮野菜を使用し調理の工夫をして野菜も好きになってもらえるよう心掛けた給食作りを目指しました。

給食の様子を見に行くと、この1年で苦手なものも食べてみようかとチャレンジしたり、スプーンや箸が上手に使えるようになったり、好きなものが増えておかわりができるようになったりと、心と体の成長がたくさん見られました。これも、お家の方や児童センターの先生方の丁寧なかかわりのおかげだと感じます。

かわいいこども達が元気で大きくなってきている様子、食育活動でかかわるうちに「なおこちゃん」と名前を覚えてもらえたこと等、嬉しいことがたくさんありました。

このかわいいこども達が、いつまでも笑顔で、こころも からだも健やかに育ちますように という想いで栄養士の仕事をして来ました。そして今年度まで、かわいい かわいい子どもたちの育ちに 食の面からかかわれたことに感謝いたします。

春からは、また新しい環境・進級したクラスでの暮らしが始まりますね。年長さんは小学生！給食は栄養教諭の先生方にバトンタッチです。

これからもずっと、子どもたちのますますの成長を心から願っています。

